

# CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)青木サービス付高齢者住宅	階数	地上4F
建設地	神戸市東灘区青木3丁目229番3地	構造	S造
用途地域	第1種住居地域 準防火地域	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017.12.13
敷地面積	1,995 m <sup>2</sup>	作成者	(株)共同建築設計事務所 範囲
建築面積	787 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,309 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (184 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)  
 ②建築物の取組み: 81% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)  
 ③上記+②以外の: 81% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)  
 ④上記+: 81% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
 Q1 室内環境: 3  
 Q3 室外環境(敷地内): 3  
 LR1 エネルギー: 3  
 LR2 資源・マテリアル: 3  
 LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.1)

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.7)

#### Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 3.2)

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.6)

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.6)

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.2)

### 3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
<b>配慮の概要</b> 高齢者の施設のため、利用者が安心して住まうことが出来るように配慮した。	<b>配慮の概要</b> 建築基準法に定められた耐震性を有しています。	<b>配慮の概要</b> 外壁は周辺地域と溶け込むような色使いの塗装を行い、街並みとの調和を図りました。バルコニーはガラス手摺と木ルーバーを組み合わせることで近隣への圧迫感を軽減しました。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される